

電気自動車の再生バッテリーを利用したポータブル電源「IPB01G」が 長岡市のふるさと納税返礼品に採用

株式会社JVCケンウッドは、KENWOODブランドより発売している、電気自動車の再生バッテリーを利用したポータブル電源「IPB01G」が、新潟県長岡市のふるさと納税返礼品に採用されたことをお知らせします。

本商品は、新潟県長岡市にある医用画像表示モニターなどをメインとして生産するJVCケンウッド長岡で生産しており、当社はこのたびのふるさと納税返礼品の採用を通じて、さらなる地域振興への貢献を図ります。

<電気自動車の再生バッテリーを利用したポータブル電源「IPB01G」について>

累計65万台以上を販売する「日産リーフ」の再生バッテリーを使用し、車載用バッテリーの利点を最大限に生かした仕様を実現しており、使用温度範囲が広く、夏場・冬場の車内での使用や保管が可能です。さらに、自己放電が少なく長期保管が可能のため、災害時などの非常用電源にも適しています。また、電気自動車のリユースバッテリーを利用することで、バッテリー製造時のCO₂発生を抑え、持続可能な脱炭素社会の実現に貢献します。信頼性と安全性を兼ね備え、ビジネスシーンから防災、屋外でのレジャーまでさまざまなシーンで活用できるポータブル電源です。



<ポータブル電源「IPB01G」>

【主な特長】

1. 車載可能：暑さや寒さに強いので、-20℃～60℃の環境において車内での使用や保管が可能
2. 長期間保管可能：自己放電が少なく長期保管が可能のため、災害時などの非常時電源としても活用できる
3. 繰り返し充電可能：約 2,000 回の繰り返し充電に対応し、長い期間の使用が可能

【2023 年度「グッドデザイン金賞（経済産業大臣賞）」を受賞】



GOOD DESIGN AWARD 2023

グッドデザイン金賞

「EV の普及と製造から二次利用を含んだバッテリーの循環は、分けて考える事ができない一続きの課題である。本製品は、その課題にアプローチする具体的な一手として、そして、主要なプレイヤーが共同開発した循環型のプロダクトである点に大きな評価が集まった。脱炭素社会の実現に向けた様々なアプローチが現在進行形で検討される中、本製品のように、自動車と家電という既存のカテゴリーの境界も解けていく事だろう。実生活に定着し、大きな波紋として広がっていくことに期待を持たずにはいられない製品である。」（グッドデザイン賞審査委員の評価コメント）

関連リリース：

・[長岡市 ふるさと納税報道発表資料](#)

・ふるさとチョイス：

<https://www.furusato->

[tax.jp/product/detail/15202/6004120?utm_source=niigataken_nagaokashi&utm_medium=referral&utm_campaign=lgmk_15202](https://www.furusato-tax.jp/product/detail/15202/6004120?utm_source=niigataken_nagaokashi&utm_medium=referral&utm_campaign=lgmk_15202)

・楽天：<https://item.rakuten.co.jp/f152021-nagaoka/m5-01/>

・ふるなび：https://furunavi.jp/product_detail.aspx?pid=1082072

・ANA：https://furusato.ana.co.jp/15202/products/detail.php?product_code=6004120

- [日産自動車、JVCケンウッド、フォーアールエナジーが3社で共同開発した 電気自動車の再生バッテリーを利用したポータブル電源を発売](#)
- [NISSAN×KENWOOD リュースバッテリー内蔵ポータブル電源の「グッドデザイン金賞（経済産業大臣賞）」を含む、計4商品・シリーズが「2023年度グッドデザイン賞」を受賞](#)

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

www.jvckenwood.com